

麻疹（はしか）患者の発生について

令和7年3月7日、市川保健所管内の医療機関から麻疹患者の届出があり、県衛生研究所で検査を実施したところ、同日、陽性と判明し、麻疹が確定しました。

当該患者の疫学調査を行った結果、他の人に麻疹を感染させてしまう可能性がある期間（感染可能期間）に、以下の施設を利用していたことが判明しました。

当該施設を同じ時間帯に利用された方で、利用後10日前後経ってから、発熱や発しん等、麻疹を疑うような症状が現れた場合は、事前に最寄りの保健所に電話連絡し、指示に従い、医療機関を受診してください。

また、受診の際は、周囲への感染を広げないよう、公共交通機関等の利用を避けてください。

1 感染可能期間中に患者が利用した施設等について

感染可能期間（発症日前日の2月25日以降）に患者が利用した施設や交通機関等は別紙のとおりです。

- ・ 各施設等へのお問い合わせは、御遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・ 現時点において麻疹患者が利用した施設等を利用して感染の恐れはありません。

2 患者の概要

(1) 基本情報：40代男性、麻疹予防接種歴不明

(2) 症状：発熱、咳、鼻汁、結膜充血、発疹

(3) 経過等：2月12日から15日 ベトナムに滞在

2月26日

発熱

3月1日

発しん

3月2日、3日

市川市内の行徳総合病院を受診

3月4日

県外の医療機関A、薬局Bを利用

3月5日

県外の医療機関Cを受診

3月7日

浦安市内の東京ベイ・浦安市川医療センターを受診

同医療機関から発生届提出。県衛生研究所における遺伝子検査の結果、陽性と判定

※ 接触者が特定できておらず、不特定多数の接触者がいる可能性がある施設については、広く情報提供するため、施設名を公表しています。

※ 行動歴調査等から、特定された接触者については個別に対応を行っています。

別紙 感染可能期間中に患者が利用した施設など

利用日時	利用した交通手段や施設など
2月25日(火) ①午前7時頃(乗車時間約40分) ②午後7時台(乗車時間約40分)	①東京メトロ東西線 普通 原木中山駅-飯田橋駅 ②東京メトロ東西線 普通 飯田橋駅-原木中山駅
2月26日(水) 【発症日】 ①午前7時頃(乗車時間約40分) ②午後7時台(乗車時間約40分)	①東京メトロ東西線 普通 原木中山駅-飯田橋駅 ②東京メトロ東西線 普通 飯田橋駅-原木中山駅
3月2日(日) ①午後2時頃(乗車時間約5分) ②午後2時台(乗車時間約8分) ③午後2時頃~4時頃 ④午後4時38分(乗車時間約10分) ⑤午後5時頃(乗車時間約2分)	①東京メトロ東西線 普通 原木中山駅-行徳駅 ②行徳駅前のタクシー(会社名不明)にて行徳総合病院へ ③行徳総合病院の救急外来を受診 ④京成トランジットバス 行徳総合病院-妙典駅 ⑤東京メトロ東西線 普通 妙典駅-原木中山駅
3月3日(月) ①午後1時頃(乗車時間約5分) ②午後1時台(乗車時間約8分) ③午後1時頃~1時30分 ④午後2時5分(乗車時間約10分) ⑤午後2時30分頃(乗車時間約2分)	①東京メトロ東西線 普通 原木中山駅-行徳駅 ②行徳駅前のタクシー(会社名不明)にて行徳総合病院へ ③行徳総合病院の救急外来を再受診 ④京成トランジットバス 行徳総合病院-妙典駅 ⑤東京メトロ東西線 普通 妙典駅-原木中山駅
3月4日(火) ①午前6時台(乗車時間約40分) ②午前9時頃(約1時間) ③午前10時30分頃(約30分) ④午前11時30分頃(乗車時間約40分)	①東京メトロ東西線 原木中山駅-飯田橋駅 ②医療機関A(県外)を受診 ③薬局B(県外)にて薬の処方を受ける ④東京メトロ東西線 普通 飯田橋駅-原木中山駅
3月5日(水) ①午前7時頃(乗車時間約40分) ②午前9時頃(約1時間) ③午前10時台(乗車時間約40分)	①東京メトロ東西線 普通 原木中山駅-飯田橋駅 ②医療機関C(県外)を受診 ③東京メトロ東西線 普通 飯田橋駅-原木中山駅
3月7日(金) ①午前10時頃(乗車時間約20分) ②午前10時30分頃~午後7時15分	①タクシーにて東京ベイ・浦安市川医療センターへ (利用したタクシー会社は特定済み) ②同医療機関を受診

【参考】

麻疹（はしか）について

1 症状

- ・ 感染すると通常 10 日から 12 日後に 38℃前後の発熱、咳、鼻汁、くしゃみ、結膜充血などが約 2 日から 4 日間続き、解熱後、再び 39℃以上の高熱と発疹が出現します。
- ・ 肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者 1,000 人に 1 人の割合で脳炎が発症すると言われており、死亡する割合も、先進国であっても 1,000 人に 1 人と言われています。

2 感染経路

- ・ 麻疹は麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。
- ・ 麻疹ウイルスの主たる感染経路は空気感染で、その感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ 100%発症すると言われています。
- ・ また、発症した人が周囲に感染させる期間（感染可能期間）は、症状が出現する 1 日前から解熱後 3 日間まで（全経過を通じて発熱がみられなかった場合、発疹出現後 5 日間まで）と言われています。

3 潜伏期間

約 10 日～12 日間（最長 21 日間程度になる場合もあります。）

4 治療

特異的な根治療法はなく、対症療法を行う

5 予防

- ・ 麻疹は感染力が強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみで予防はできません。
- ・ 麻疹の予防には予防接種が最も有効です。2 回の定期接種を必ず受けましょう。（麻疹（はしか）の予防接種を受けましょう）
- ・ 麻疹を発症した場合、学校や職場等で感染を拡大させる恐れがあるため、母子手帳などで予防接種歴を確認し、定期予防接種を 2 回受けていない方や予防接種歴が不明な方は、かかりつけ医などに相談の上、接種を検討しましょう。

6 県内の発生状況（麻疹届出数）

年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
千葉県	25	3	26	26	0	0	0	1	1	1*
全国	165	186	279	744	10	6	6	28	45	9*

*千葉県の 2025 年は 3 月 7 日までの届出数

*全国の 2025 年は本件を含めた数